

▼昭和中頃の桜の時期の打吹公園。このにぎわいを取り戻せるのか。



打吹公園の桜は甦るのか――

にぎわい

よみがえ

打吹公園は、明治37年の開園以来、「市民の憩いの場」として多くの人に親しまれています。特に桜(ソメイヨシノ)は開園以来、打吹公園のシンボルであり、平成元年には「さくらの名所100選」にも選ばれました。現在も公園全体で約1,000本の桜が植えられ、毎年春にはたくさんの方が桜を満喫しに訪れます。

しかし、その桜は年々衰え、以前のような公園全体がピンク色に染まる華やかな様相にも陰りが見えています。そこで、まずは、市民の皆さんに桜の現状とこの事業をお知らせします。

そこで倉吉市では打吹公園が以前のような桜のにぎわいを取り戻し、これからも長く、皆さんに親しまれるよう、「桜再生事業」を5か年計画(平成21〜25年度)として実施しています。しかし、この事業はもとより、打吹公園の桜の現状は市民の皆さんにあまり知られていません。「打吹公園は古くなって、桜の木も古くなって、いけんようになってどんどん切られていく」ぐらいではないでしょうか。そこで、まずは、市民の皆さんに桜の現状とこの事業をお知らせします。

現状を知る

桜にとっては厳しい環境

打吹公園の桜(ソメイヨシノ)は、開園当時から植わっているものもあるので、樹齢は、古いものでは100年を越えていることになりました。通常、ソメイヨシノの寿命は、60年程度と言われているので、かなりの老木であり、衰えは著しいものがあります。来園者からも「痛々しささえ感じる」という声が寄せられています。また、打吹公園は、桜の発育にとって、決して条件の良い土地ではありません。自生

する山桜を見れば分かるように、桜は、日当たりの良い山の斜面にポツンポツンと生えるのが本来の姿。しかし、打吹公園は、打吹山の北側に開けていて日当たりが悪くなっています。土も赤土で、水はけや空気の通りが非常に悪い上に、さらには、人がたくさん集まることで、根やまわりの土が踏み固められ、ますます生きにくくなってしまうのです。

「ソメイヨシノのみで『にぎわい』を復活させたいなら、土をこっそり取り替えて、木を全部植え替えてゼロからやり直すぐらいの取り組みが必要」と話す専門家もいます。また、ソメイヨシノ自体も、
*連作障害を起しやすく、病
気や環境の変化に弱いため、地
球温暖化の影響で、近い将来
日本では咲かなくなる恐れがあ
ると言う研究者もいます。



衰えたソメイヨシノ

*連作障害…同じ場所に同じ植物を繰り返し植えると、次第に生育不良となること。

私はこう考えます



▲森本 満喜夫さん
(倉吉市緑を守り育てる
審議会会長)

「ソメイヨシノがだめになったから植え替えるというマイナス思考ではなく、前向きにとらえることが大切。山桜系とソメイヨシノでは、開化時期がずれるので、長い間、いろいろな桜を楽しむことができるという考え方に改めてみてはどうでしょう」



▲牧田 嘉子さん(上井)

「私は、ソメイヨシノも好きですが、大島桜も好きです。花が白くて大きくて、かわいらしいですから。春になるといろんな種類の桜を楽しむことができます打吹公園も素敵だと思います」



▶根を守るためのサークル
ベンチを設置

【打吹公園の新しい桜】



▲一葉(大島系)

▲千里香(山桜系)

▲手弱女(大島系)

▲鬱金(大島系)



・5か年で60本植えて、再生の基礎ができるのか。

▲打吹公園の桜にふれあう会
多く、再生は大変そうだが、「常緑樹が作る木陰も打吹公園の魅力の一つ、1年にせいぜい20日ほどしか咲かない桜の花に力を入れてばかりでいいのか」など、お互いに意見を出し合いました。

桜再生事業―守りつつ、替えつつ―

「もう一度、昭和30〜40年代の桜のにぎわいを打吹公園に取り戻したい」とそう願って倉吉市では、平成21年度から「桜再生事業」に5か年の計画で取り組んでいます。

これは、まだ元気なソメイヨシノは守りつつ、衰弱したものは伐採し、代わりに病気に強く、生育の良い山桜系・大島桜を植えていくという方法です(5か年で60本の新植を計画しています)。
平成21〜22年度は、倒木の危険があるソメイヨシノを伐採
・山桜系・大島系桜の新植(計27本)
・元気なソメイヨシノの土壌改良や施肥、根を守るためにロープで囲んだりサークルベンチを設置
※不定根再生法の実施
※不定根幹から出た根を保護し発育させることで樹勢を回復させる方法。
などを実施してきました。

未来を考える

たくさんの方の意見をもとに

昨年の11月25日(木)に、まちづくり団体や学識経験者に集まっていたとき、打吹公園の桜再生のための意見交換会を開催しました。「市民として何か手伝えたい」、「行政にばかり頼るのではなく、市民の役割として何かしたい」と皆さんの問題意識は高く、その中で、「桜をもう一度元気にさせたい」、「募金を行い費用に充ててはどうか」と事業に一定の理解を示す意見が出されました。一方で、

・打吹公園を桜に特化して再生していいのかどうか。つつじも桜の木から悪影響を受けている。棲み分けをしなければならぬ。
・再生事業の方向性が出ないと、どう手伝わってよいのか手の出しようがない。
・市民は、この事業をあまり知らないのではないのか。問題を共有する必要がある。といった、疑問や改善を求める意見も出されました。

一歩一歩再生を進める

今回、倉吉市が取り組んでいるほど大規模な桜の再生事業は全国的にも例がなく、どんな方法が効果的なのか、まだはつきりとわかりません。試しながら並行して進めているのが実情です。
また、桜のにぎわいは、すぐには戻りません。今、植えた木が花をたくさんつけて、「見ごたえのある」大きな木になるには、10年、20年ばかりかかります。桜の名所を維持するためには、それぐらい未来の姿を予想しながら、長期にわたる管理計画が必要なんです。

一方で、今も打吹公園の桜はソメイヨシノというイメージが強く、それを伐採して山桜の幼木が増えると、訪れた人は、期待外れに感じてしまうかもしれません。
打吹公園の桜をどのように甦らせるのか。今後多くさんの人から意見をいただきながら、一歩一歩再生を進めていく必要があります。だからこそ、事業の進み具合を、適時お知らせしていきたいと考えています。
皆さんに愛される桜となるために。

まちがど ピンナッツ

～倉吉の魅力を広く、深く、紹介します～

倉吉市の観光大使就任

2月28日(月)

サクソ奏者のMALTA(マルタ)さん、女性デュオPaix²(ペペ)のManami(まなみ)さん、Megumi(めぐみ)さんが、倉吉市の観光大使に就任しました。本市の観光大使は初めてです。

観光大使の任命は、倉吉の魅力を広く紹介し、倉吉のイメージアップ、および観光振興を図ることを目的としています。

各大使は、あらゆる場面を通して観光PR名刺を配布するなど、倉吉の魅力を積極的に宣伝していきます。

MALTAさんは倉吉市出身で、現在、大阪芸術大学音楽学科教授を勤めておられます。テレビ・ラジオ番組の出演、雑誌への連載など、音楽の枠に収まらない精力的な幅広い活動も繰り広げておられます。

Paix²のManamiさんも倉吉市出身。また、Megumiさんは琴浦町出身です。お二人は、全国の矯正施設で、受刑者に更生の意欲を喚起させるメッセージコンサートを継続しておられます。



倉吉市観光大使委嘱交付式

～大切な思い出がまたひとつ～

久米焼(福田寺山久米焼窯)窯出し

3月4日(金)

久米中学校で、伝統の久米焼の制作が行われました。

同校では、昭和38年に「久米焼窯」を築窯。以来、卒業制作や陶芸部の活動により伝統の火をともし続けています。

今年も生徒や保護者が、同校の卒業生で、県の伝統工芸士でもある陶芸家矢田彰儀さんの指導を受け、陶芸に取り組んできました。そして、この日、約200点の作品が、卒業を迎える3年生によって窯出しされました。生徒たちは、ゆう葉によりつややかな色合いになった作品を窯から取り出すたびに、「きれいな色」、「思ったより上出来」と歓声をあげ、自分や友達の作品を大事に手に取り見入っていました。



～誰もが健やかに暮らすことができるまちづくりの一環～

倉吉健康マラソン2011

3月6日(日)

市営陸上競技場を発着点とした周辺道路約3km(親子の部は1.6km)のコースを、「小学生低学年男子の部」など、13部門に参加した約240人が走り抜けました。

曇り空から時折冷たい雨がこぼれる、あいにくの天気でしたが、参加者は、春まだ浅い打吹山のふもとを思い思いのペースで巡り、最後はみんなが笑顔でゴールしました。

ゴールした後は、倉吉市食生活改善推進員連絡協議会の皆さんによる、温かい豚汁が振る舞われたり、お楽しみ抽選会が行われるなど、参加者や家族はそれぞれに楽しいひと時を過ごしました。



～夢の大舞台で大暴れして！～

ガイナレ鳥取 福井理人選手が表敬訪問

3月8日(火)

今季からガイナレ鳥取に入団した倉吉市出身の福井理人選手と塚野真樹社長が石田市長を表敬訪問しました。

大勢の市職員の出迎えを受け、花束などを受け取った福井選手は、「今まで努力してきたことが、プロの選手という結果に結びついてよかった。憧れだったプロ選手とプレイできるのは、感動より不思議な感じ。初出場した3月6日(日)の徳島ヴォルティスとの試合は、負けてしまったが、自分としては、プロとしてやっていける自信がついた。これからもっと努力して、市民の皆さんの期待に応え、チームの力になれるよう頑張りたい」と抱負を語りました。



～異国の伝統音楽を楽しもう～

韓国伝統音楽体験教室

3月13日(日)

韓国伝統音楽「プンムルノリ(=農樂。豊作を願う民俗音楽)」で使う韓国の伝統楽器に実際に触れ、基本的な奏法などを学び、韓国文化を楽しく体験する教室が倉吉未来中心で行われました。

講師は、国際交流員の鄭 然旭さん。鄭さんは、この「市報くらよよし」のコラムでも、3回にわたって「プンムルノリ」について執筆するほど、この音楽を愛しておられます。

約20人の参加者は、3時間という短い時間でしたが、熱心に練習し、「難しいけど、楽しかった」と笑顔を見せていました。



～明治時代の倉吉の粋を集めた和風建築～

「飛龍閣」が国登録有形文化財に登録

3月18日(金)

国の文化審議会(文部科学大臣の諮問機関)は、文化財分科会の審議・議決を経て、この日、新たに194件の建造物を有形文化財として登録するよう国に答申しました。その建造物の中に、倉吉市の「飛龍閣」がありました。

「飛龍閣」は、打吹公園内にあります。明治40年の皇太子山陰行啓時の御座所建物です。御座所、寢殿を配し、御座所は床と違棚、平書院を構え、倉吉の町並みを遠望することができます。

当時の倉吉町が威信をかけて建築し、今でも洗練された意匠に、「飛龍閣」の名にふさわしい風格があります。



▲体育功労賞、体育奨励賞受賞者(右から3人目は桑本圭二市体育協会会長)

【体育功労賞】…1人

【スポーツ賞】

- ・個人：41人
- ・団体：11団体(46人)

【体育奨励賞】…7人

【スポーツ奨励賞】

- ・個人：60人
- ・団体：20団体(148人)

平成22年度倉吉市体育協会
スポーツ表彰

2月27日(日)に、倉吉未来中心小ホールにて平成22年度倉吉市体育協会スポーツ表彰式を開催しました。

このスポーツ表彰は、長年にわたり本市のスポーツ振興に寄与した人や今年度のスポーツ大会などで優秀な成績を収めた個人・団体を表彰するものです。

今年度は31団体、延べ303人が受賞されました。

出かけよう!

★★★★★★

倉吉パークスクエア 4月の催し物ピックアップ

★★★★★★

倉吉未来中心 (TEL23-5390/FAX47-0255)、倉吉交流プラザ: (TEL47-1181/FAX47-1180)

◎お出かけになる前に、開催状況などをご確認ください。

倉吉未来中心 大ホール

■第20回春まつり 中部芸能総大会

と き: 4月10日(日) 11:00~16:00

■第19回 倉吉つぼみ会 バレエ発表会

と き: 4月17日(日) 14:00~16:30

■よりん彩記念日フォーラム2011(開設10周年記念大会)

と き: 4月29日(金・祝) 13:30~17:00

■TOSAKI 40th ANNIVERSARY

YUMI KATSURA PARIS

ブライダルファッションショー in 倉吉

ドレスと華のコラボレーション

と き: 5月1日(日) 13:00~17:00(予定)

倉吉未来中心 小ホール

■第8回バイオリン・ピアノコンサート

と き: 4月17日(日) 13:30~15:40

■鳥取県アマチュア地域協会 会員親睦ダンスパーティ

と き: 4月29日(金・祝) 13:30~16:00

■第8回倉吉北高校合唱部定期演奏会

と き: 5月1日(日) 14:00~16:00

■鳥取中央育英高等学校 音楽部 定期演奏会'11

と き: 5月4日(水・祝) 14:00~16:00

倉吉未来中心 アトリウム

■倉吉諸流華道会いけばな展

と き: 4月9日(土)~10日(日) 9:00(初日)~16:00(最終日)

■第26回中部陶芸協会 春の作陶展

と き: 4月13日(水)~17日(日) 10:00(初日)~17:00(最終日)

■第6回春季富貴蘭展示会

と き: 5月3日(火・祝)~4日(水・祝) 9:00(初日)~15:00(最終日)

ふれあい広場

■フリーマーケット「くらよし大市」

と き: 4月24日(日) 9:00~正午



展覧会・展示会

《百花堂》 ■五彩会 6日~12日 ■岸本 章個展 14日~20日

■PT 写真会 22日~27日 ■西村都紀世レザークラフト展 29日~5月5日

《リフレプラザ倉吉》 ■リフレ・ミニ・ギャラリー 一周年記念展 15日~30日 ■松浦君子油絵と人形展 5月1日~14日

スポーツ

《市宮陸上競技場》 ■陸上競技土曜日記録会 16日 ■第16回倉吉市長杯グラウンドゴルフ大会 26日 ■第50回鳥取県陸上記録会 29日

《市宮ラグビー場》 ■中国高校ラグビー県予選大会 17日

《市宮武道館》 ■鎮霊神社奉納剣道大会 10日 ■中部地区春季柔道大会 17日

《市宮相撲広場》 ■第33回櫻杯争奪相撲選手権大会 24日

《市宮体育センター》 ■平成23年度倉吉市スポーツ少年団バレーボール交流大会 29日

《市宮野球場》 ■第66回国民体育大会軟式野球競技大会・開幕式 3日・17日・24日 ■鳥取県選抜軟式野球県大会 10日 ■平成23年度倉吉市スポーツ少年団軟式野球交流大会 23日 ■中部軟式野球連盟早朝野球開幕式 24日 ■中部中体連軟式野球部強化交流試合 29日

《市宮関金野球場》 ■シヨウワ柵原・鳥取キタロウズ交流戦 10日 ■MJG鳥根・鳥取キタロウズ交流戦 17日 ■wedベースポール交流戦 24日 ■平成23年度倉吉市スポーツ少年団軟式野球交流大会 29日

◎お出かけになる前に、開催状況などをご確認ください。

展覧会・展示会について

問 百花堂 (TEL2216811)

問 リフレプラザ倉吉 (TEL2314896)

問 スポーツイベントについて

問 倉吉スポーツセンター (TEL2215674)

市立図書館

倉吉市立図書館 ☎ 47-1183 / FAX 47-1180
せきがね図書館 ☎ / FAX 45-2523

今月のオススメ

「はばたけ、佑樹 神宮からプロ野球へ
巣立ちゆく息子に贈る母の言葉」

斎藤 しづ子 / 著 小学館

家族だけが知る、本当の斎藤佑樹の姿がここにある！神宮のヒーロー、その苦悩と成長の物語。



「カフェかもめ亭」

村山 早紀 / 著 ポプラ社

ようこそ、私のお店へ。とっておきのお茶とともに、不思議なお話などいかがでしょう—好評シリーズ『コンビニたそがれ堂』の姉妹編。



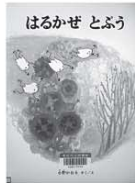
「木いちごの王さま」

サカリアス・トペリウス / 原作

きしだ えりこ / 文

やまわき ゆりこ / 絵 集英社

木いちごを摘みに森へ行ったテッサとアイナ。迷子になったふたりに、次々に不思議な出来事が…



「はるかぜとふう」

小野 かおる / さくえ 福音館書店
とふうは春風の子。町に飛んでいくと…。風の子のちいさな冒険を描いた絵本。

特許情報相談会

と き：4月19日(火)、①午後1時30分～、②午後2時30分～、③午後3時30分～

ところ：倉吉市立図書館 第2研修室(2階)

申込期限：4月17日(日)

※当日申込不可

就農相談会

と き：4月24日(日)午前10時～午後3時

ところ：倉吉市立図書館 第2研修室(2階)

※事前申込必要

問(財)鳥取県農業農村担い手育成機構(☎0857-26-8350)

ボランティア募集中

絵本の読み聞かせ、本棚への返却、配列直し、修繕などのボランティアを募集しています。決まった活動時間はありません。ご協力をお願いします。

4月の休館日 カレンダー	日	月	火	水	木	金	土
						1	2
4・11・18・25・30は休館日 28日は資料整理休館日	③	4	5	6	7	8	9
○おはなしかい(14:00～) 倉	10	11	12	⑬	14	15	16
◇あかちゃんのおはなしかい(11:00～) 倉	17	18	19	20	21	22	23
□むかし話をきく会(14:00～) 倉							
△おはなしかい(10:30～) 関	24	25	26	27	28	29	30

倉吉博物館

☎ 22-4409 / FAX 22-4415

自然ウォッチング

平成23年度自然ウォッチング年間計画

月日	内容	活動場所	時間
5/8(日)	月と土星と春の星座をみよう	博物館裏 駐車場	19:30～
6/4(土)	野いちごを探そう	外道山(葵町)	9:00～
7/9(土)	月と土星と夏の星座をみよう	博物館裏 駐車場	19:30～
9/3(土)	魚を調べよう	天神川	9:30～
10/8(土)	秋の木の実を探そう	牧の滝さん(三朝町牧)	9:00～
10/22(土)	化石を探そう	日南町多里	9:00～
11/3(木)	月と木星と秋の星座をみよう	博物館裏 駐車場	19:30～
11/13(日)	天神川のサケをみよう	天神川河川敷	10:00～
平成24年 1/9(月)	小鴨川の水鳥をみよう	小鴨川河川敷	9:00～
2/25(土)	木の芽から春をみつけよう	高城山(福積)	13:30～

「春の植物を調べよう」

大平山の頂上には公園が整備され、春の植物を観察するのに最適です。一緒に散策してみませんか。

と き：4月17日(日)午前9時

ところ：大平山

集合場所：大平山公園

※当日は動きやすい服装で参加してください。

展覧会・催し

・定点写真展～くらよしの移り変わり50年の変遷～
会 期：4月10日(日)まで

・トリックアート2011～名画タッチであら？不思議～
会 期：4月15日(金)～5月15日(日)

常設展示のお知らせ

・美術「花の咲く風景」

会 期：4月10日(日)まで

・歴史民俗資料館「倉吉の土天神」

会 期：5月15日(日)まで

4月の休館日

4日、11日、18日、25日